

自然・歴史・文化を守り、地域づくりを支える

第73回優良公民館表彰を受賞した
寺田コミュニティセンターの前センター長

畠山城司 さん

はたけやま・しろし 73歳 〓 荒木田 〓



昭和22年生まれ。寺田小、西根一中、盛岡農高卒。平成24年から令和3年4月までセンター長を務める。趣味は山歩き、読書。影響を受けた本は宮沢賢治の『グスコーブドリの伝記』。畑で栽培するエゴマから油を搾り、毎朝スプーン1杯飲むのが健康の秘訣。

文部科学省の令和2年度優良公民館表彰に全国から65施設が選ばれ、本市の寺田コミュニティセンター(以下、コミセン)が受賞した。

受賞時にセンター長を務めていた畠山城司さん。「歴代の公民館長を中心に築き上げた功績が大きい。地域課題に対する取り組みや住民が主体となって企画したイベントが評価され、とてもうれしい」と笑みを広げる。

平成25年の豪雨被害をきっかけに、市内でもいち早く防災マップ作りに取り組み、寺田に自主防災組織を立ち上げた。マップは寺田管内11の自治公民館に貼っており、各公民館では収穫祭などの行事に合わせ、高齢者の避難訓練を行い有事に備えている。コミセンでも発電機や投光器の使用講習会を開くなど、地域が一体となり災害を身近なことで意識する。毎年3月に開く寺田コミセンまつりは、20以上の団体が舞台発表や作品展示に参加する一大



黄門様を演じる畠山さん (令和元年3月)

イベント。中でも、平成15年から披露する寺田喜劇団の公演は大人気で、子どもから大人まで多くの住民が出演し、観客と一体になって盛り上がる。「2年度は新型コロナウイルスの影響で作品展示のみだったが、収束したら、またみんなで盛り上がりたいたい」と思いを抱く。

「七時雨山の自然、鹿角街道の宿場街、奥州33観音31番札所白坂観音として栄えてきた歴史や文化を後世につなげていきたい」と語る畠山さんの地元愛は強く、自然と絡めて歴史を学べる寺田の良さを語り継ぐ方法を模索中。一人一人が生きがいを持って、愛着を感じられる地域づくりへ、情熱は尽きない。

【広告】

いぼ、癌、免疫系等
薬のプロフェッショナルが
あなたのご相談を承ります

漢方のあさひ薬局 西根中学校前店

公認スポーツファーマシスト
国際中医専門相談員
認定実務実習指導薬剤師

薬剤師 斎藤 貴将

八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

編集後記

▽4月から広報広聴係に異動になりました高橋です。広報作成の経験はありませんが、皆さんにさまざまな情報を届けていきたいと思っておりますので、よろしく願います。

▽4月から異動してきました小林です。カメラの操作や編集ソフトの扱いに苦労していますが、正確に情報を伝えられるよう努力していきます。取材で伺った際は、暖かい目で見守ってください。よろしく願います。

▽柏台小入学式を取材。春の陽気の中での式でした。式後、教室で空いた時間に田代くんから「動物の本と一緒に見よう」と声を掛けられ、少し大きめの友達認定をうれしく感じました。